

少年法案外二件特別委員會議事速記録第三號

付託議案  
感化法中改正法律案

大正十一年三月十三日(月曜日)午前十時三十四分開會  
○委員長(侯爵花山院親家君) ソレデハ是ヨリ前回ニ引續  
イテ開會イタシマス

○荒川義太郎君 私ハドウモ甚ダ何デスガ、豫算委員會ガ  
アツタモノデスカラ缺席ヲ致シマシタガ、其間ニハ自然御質  
問ガアツタコトデアリマセウカラ、其中ニハ矢張アツタコト  
デアルカモ知レマセンガ、マダ速記録ノ配付ヲ受ケテ居リ  
マセヌモノデゴザイマスカラ讀ンデ居リマセヌ、或ハ重複  
イタシマスカ知レマセヌガ、ドウカソコハ御許シヲ願ヒマ  
シテ、極ク大體ニ付テハ一質問ラシテ見タイト思ヒマス、初  
メノ時ニ第一回分ニ司法大臣ノ説明セラレタコトハ一寸承  
タノデアリマスガ、其時分ニ司法大臣ハ此少年法案、矯正法  
案ヲ出サルルニ付テノ理由ノ一トシテ、近時此不良少年ガ  
段々ニ増加ノ傾向ヲ呈シテ來テ居ル、現ニ全國ニ於テ不良  
少年ト認ムベキ者ガ一万何千トカアルヤウナ風ニモ承リマ  
シタ、サウシテ其原因ニ付テハ第一ニ矯正スル機關ガ完備  
シテ居ラヌ爲ニ、斯ウ云フ傾向ヲ呈スルヤウニナッタコト云  
フヤウ御話モアリマシタ、ソレニ付テ私共考ヘマスニハ此  
不良少年ノ増加シテ來ルト云フコトハ、此機關ガ乏シ  
イトカ是ガ完備シテ居ラヌカ云フ事柄デハナカラウカト  
思ヒマス、是ガ機關ガ出來テ追々不良少年ヲ矯正スルコト  
ガ出來ルトシテ見マシテモ、尙ホ根本ガ、是ガドウモ能ク斯  
ウ云フ者ヲ生ゼヌト云フ様ニスルコトガナケレバ、如何ニ  
矯正院ガ出來マシテ見タ所ガ、不良少年ガ減ラウトハ考ヘ  
ラレマセヌ、兎ニ角斯ウ云フモノヲ矯正スルニ必要ト云フコ  
トガ起ツデカラ、今度矯正スルコト云フヤウナコトニカカ  
テ、所謂言フテ見ルナラバ消極の方針ヲ始終執ツテ、所謂積極  
的の方針ヲ執ルト云フヤウナコトガ、ドウモ缺ケテ居ル  
云フコトハ、近時ノ行政上ノ事柄ニ於テモサウ考ヘテ居リ  
マス、兎ニ角本ヲ矯正スルコトガ、必要デアラウカト自分  
ハ考ヘル、是等モ今申上ガマシタ通り、如何ニ此矯正院ガ出  
來テ、矯正スベキ者ヲ段々ト詰込シテ矯正シテ行クデモ、段  
々後カラ矯正スベキ者ガ出來ルト思フ、何等本ヲ正サスデ  
ハ何ニモナラナイト云フコトニナル、既ニ確カ本會議ニ於  
テモ何方カノ御質問中ニモ詰リ教育ガ不完備デアッテ、斯ウ  
云フモノヲ拵ヘテモ能ク行カヌト云フ確カ説モ出タヤウニ  
承ッテ居リマスガ、詰リ此第一ニ此教育カラ考ヘマシテモマ

ダ或ハ此不良少年ノ起ルト云フ原因モアリマセウ、例ヘバ  
家庭ガ貧デアル爲ニ起ルト云フヤウナモノ隨分アル、サウ  
云フヤウナコトモ、貧民教育ト云フヤウナコトモ大シタ設  
備モ出來テ居ラヌ、若クハ低能兒ト云フヤウナモノニ付テ  
ノ教育ト云フヤウナコトモ十分組織ハ出來テ居ラヌ、又  
一方ニハ前日來本院ニ於テ問題ニナツテ居リマスガ、所謂網  
紀ガ廢止シテ居ル、紊亂シテ居ルト云フヤウナコトモ、不良  
少年ニハ甚ダ惡イ感シラ與ヘルト思フ、又色々ノ惡イ標本  
ヲ示シテ其爲ニ、不良少年ガ殖エルト云フヤウナコトモア  
ラウカト思ヒマス、是等ノ總テノ方法ニ何デ、之ヲ能ク矯  
正スルコト云フヤウナコトガ出來ナイト云フト如何ニ矯正院ガ出  
來テモ決シテ減ルモノデハアルマイト思ヒマス、無論此矯  
正院ト云フコトニ付テモ追々伺ヒタイガ、兎ニ角矯正院ト  
云フモノハ效果ガ大ナルモノデアアルト考ヘテ見テモ、今言  
フヤウニ一方デハ矯正シテ行キ、一方デハドン／＼サウ云  
フ者ガ殖エルト云フヤウナコトガアル風ニナレバ、矯正院  
ヲ拵ヘテ見タ所ガ效果ハナイト私共考ヘマス、其詰リ本ヲ  
正セバ所謂積極的の方針ヲ執ツテ、サウ云フ風ナコトヲ正ス  
ト云フコトデナクテ、是ガケデモ宜イト云フヤウナ御方針  
デアリマスガ、此間司法大臣ノ御説明スル所ニ依テ考ヘテ  
見マスルトドウモ私ニハ了解ガ出來ナイノデアリマスル  
ガ、其邊ニ付テハ一應ノ御説明ヲ承リタイ

○政府委員(山内確三郎君) 不良少年ガ年々殖エルト、司  
法大臣ニ於テ言ハレタ言葉モアリマスガ、併ナガラ此二三  
年急激ニ是ガ何時モ違フテ俄ニ殖エ出シタコト云フ意味デ  
モナカラウト思フ、兎ニ角犯罪ヲ犯シタ少年ヲ放置シ、又ハ  
犯罪ヲ犯ス處アル少年ヲ放置スルガ爲ニ、是等ノ者ノ改善  
ノ途ハ全ク絶ヘテ居ルノデアアル、是ハ犯罪ヲ犯スヤウナ不  
良少年ニナツタ以上ハ、通常ノ教育デハ到底之ヲ教育スルコ  
トハ出來ナイコトハ當然デアリマス、而シテ固ヨリ此矯正  
院、少年法、此二ツノミヲ以テ不良少年ノ、即チ犯罪少年又  
ハ類似犯罪少年ノ出來ルコトヲ、防止スルコト云フコトハ、勿  
論出來ナイコトデ、又不良少年ト云フモノソレ／＼程度モア  
リマス、或ハ學業ノ異ナル程度モアルシ、或ハ徒ラニ品行ガ  
方正ナラズト云フヤウナ程度ノモノモアリマス、而シテ此  
廣ク不良少年ヲ生ゼシメナイト云フ制度ハ、只今ノ御話ノ  
通りニ、教育ニ於テ力ヲ盡サナケレバナラヌト云フコトハ、  
ソレハ勿論ナノデアリマス、尙ホ此社會ノ生活關係ニ付テ、  
其他ノ關係ニ付テモ總テ此相當ナル設備ヲスレバ、相當ナ

ル方法ヲ講ジナケレバナラヌト云フ事ハ勿論デアリマス、  
是ガ本ニナルト云フコトハ、私モ勿論同感デアリマス、併ナ  
ガラ是ハソレ／＼各當局ニ於テ御研究デアリ、其方ニ歩  
進マラレルトコト、私ハ信ジテ居ルノデアリマス、而シテ私  
ノ考デハ如何ニ此教育ヲ施シテモ、尙ホ漏レル所ノ不良少  
年ノ出來ルコトハ此少年ガ犯罪ヲ犯スヤウナ者ガ出來ルト  
云フコトハ、ドウモ是ハ已ムヲ得ヌノデアアル、ソレデ近時不  
良少年ガ殖エルカラ、俄ニ此少年法、或ハ矯正院法ヲ作ルト  
云フノガ目的デハナイノデアリマス、抑、此ノ刑法改正當  
時ヨリ犯罪ヲ犯シタ少年ヲ、之ヲ一々起訴スルコト云フコト  
ハ適當デナイカラ起訴ニスル、起訴スレバ其少年ノ將來  
ヲ全クナクシテシマウノデアアルカラ、不起訴處分ニ付ス  
ル、不起訴處分ニ付スルノデアアルガ、併ナガラ是ガドウナル  
カト云フト、是等ノ者ヲ收容シテ、サウシテ之ヲ教育スルノ  
途ト云フモノガ缺ケテ居ルノデアリマセヌ舊刑法時分  
ニアツタノデアリマスガ、其目的ガ違フセウカラ其當時ヨリ  
犯罪ヲ犯シタ少年、或ハ犯罪ヲ犯スノ處アル少年、之ヲ放  
置スルコトニ付マシテ教育ノ途ヲ通常教育以外ニ講ゼズン  
バ不良少年ノ所謂法案ノ不良少年ノ教育ト云フモノハ、兎  
ニ角途ガ缺ケテ居ル、斯ノ如キ以外ノ方法ヲ以テ犯罪ヲ犯  
シタル者、ソレト犯罪ヲ犯ス處アル者ヲ、即チ准犯罪少年ヲ  
モ、同一ノ方法ヲ以テ教育スルコトガ、此案ノ趣旨デアリマ  
ス、是ノミヲ以テ天下ノ不良兒ヲ解除シテシマフコトガ出  
來ルト云フノデアアル、教育モ要ラヌ、何モ要ラヌト云フノデ  
ハナイノデアリマス、總テノ制度ガ備ハツテモ、尙ホ斯ウ云  
フ者ガ出來ルト云フコトガ甚ダ遺憾デアアル、而シテ出來タ  
モノヲ始末スルノ途ト云フモノハ缺ケテ居ル、故ニ不起訴  
ヲシタ不良少年ガ又再び犯罪ヲ犯シテ來ル、其種ノ犯罪少  
年ト云フ者ハ中々數ガ多イノデアアル、其狀況ヲ見テ司法大  
臣ハ年々不良少年ガ殖エルト、不良兒ガ多イデアラウト云フ  
コトヲ言ハレタノデアアラウト思フ、要シマスルニ、犯罪ヲ犯  
シタ少年ノ後ノ始末ト云フモノヲ、多年研究シタ結果、茲ニ  
此案ヲ出シタヤウナ次第デアリマス、此案ノ趣旨トスル所  
ハ其點ニアルト云フコトヲ御諒承ヲ願ヒタイ

○荒川義太郎君 今政府委員ノ御説明ニ付テハ、此不良少  
年即チ不良ニナツタ少年ノ事ヲ矯正スルコト云フ事ハ、ソレデ  
分リマシタガ、併ナガラ此間司法大臣ノ御説明ニナツタノハ  
詰リ云フト不良少年ノ出來ルノハ斯ウ云フ矯正院等ノヤウ  
ナ組織ガ無イカラデアルト云フヤウニ、御説明デアリマシ

タノデアリマス、近時殖エテ來ルノハ其點ニ向テ私ハ疑義ヲ懷イテ居ルノデ、今中上ダタノデスガ、併ナガラソレハソレト致シマシテモ、此少年ガ不良少年ニナツテカラ、ソレハ矯正シタル云フ途ハ無論矯正院ニ依ルカ、何ニ依ルカト云フコトハ後ノ問題トシマシテモ、ソレハ必要デアリマセウ、併ナガラソレガ今御話スル通り、一方デハ矯正スルト云フ機關ヲ立ツテモ、一方デドン、注込デハ何ニモナラナイノデアリマシテ、一方ノ所謂教育ナリ、其他ノ方ニ向テノ不良少年ヲ拵ヘナイヤウニスルト云フ、一ツノ設備ト云フモノガ、不良少年ヲ矯正スルト云フコトモ遅レテ出來ルト云フコトデハハイケマイト思フ、矢張ソレヲ殆ド同時ニヤラナケレバ、一方デハ矯正シテモ、一方デドン、注込ムト云フコトノ御話ニナツテ見レバ、誠ニドウモ相當設備ニ、相當ノ國費ヲ使ツタルモノガ、ソレダケノ效果ヲ爲サスト云フコトニナル、ソレデアリマスカラ兩方相俟テヤラナケレバ、詰リ保護教育ト云ヒマスルカ、ソレヲ施ス上ニ付テモドウモ完全セスト私ハ思ヒマス、併シハ今ノ司法ノ當局者ダケニ、ドウモ誠ニ御質問シテモ無理カモ知レマセス、併ナガラ政府トシテハ、ドウシテモ相俟テ仕事ヲシナケレバ、其目的ヲ達スルコトガ出來ナイヤウニ自分ハ考ヘマス、併シ其邊ノコトヲ今私カラ申シタ所ガ、司法省ノ政府委員トシテハ、ソレハ直チニ御答モ如何ト考ヘマスカラ、又他ノ文部省ナリ、或ハ内務省ナリノ當局ノ御方ニ御出席ヲ求メテ、ソレ等ノ點ニ付テモ質問シテモ宜シウゴザイマス、ソレハマア後トシマシテ、尙ホ進ンデ伺ヒタイ、ソレハ此ノ所謂感化院法トノ關係デアリマスルガ、其邊ニ付テモドウモ少シ矢張文部省ナリ内務省ナリニ互リマスルガ、マア一應伺ヒテ見タイト思ヒマス、近時此戰後ノ各國共モ此行政ノ整理ト云フコトハ非常ニ努メテ居ルヤウニ考ヘマスル、此間モ一寸他ノ人ノ話ヲ……外國カラ歸ッテ來タ人ノ話ヲ聞イテ見マス、亞米利加デハ此行政整理ト云フコトニ非常ニ重キヲ置イテヤツテ居ッテ餘程熱心ニヤツテ居ル、例ヘバ各省ニ互ッテ共通ノモノヲ買フニシテモ、用途ノモノニシテモ、各省一緒ニシテヤツテモ、又其他詰リ云フコト各省ニ互ッテ經費ヲ成ルベク節減シテ整理ノ付クモノハ整理ヲスルト云フコトニナツテ居ルヤウニ、各省ノ連絡等ニ付テモ非常ニ考ヘテ居ッテ、段々是ガ連絡シテ行クモノハ連絡シテ行クヤウナ話ニナツテ居リマスガ、ドウモ私ノ是マデノ考デハ我國ノ行政各官等ハ統一ガ十分ニ出來テ居ナイヤウニ平素カラ考ヘテ居ルノデアリマスガ、是等ニ向ッテモ成程一面カラ此矯正院ノ非常ニ效果ノアルヤウナコトモ色々是マデノ、前年ノ御説明ニ付テモアルヤウニ見マシタガ、併ナガラ此感化院ト云フモノガ一方ニアリマスカラシテ、今此行政整理ノ聲ノ

高イ時、又此間本會アタリデモ此案ニ付テハ首相ニ質問モアツタ、又首相モ之ヲセストハ説明ニナツテ居ラスノデアリマシテ、固ヨリ行政ノ整理ハ十分ニ講究シテヤルト云フヤウナ説明デナツタト考ヘマスガ、ソレヲコトヲ考ヘテ見マシテモ、此時機ニ當ッテ成ルベク經費ノ要ラスヤウニ又一方デ出來ルモノハ、ソレデ間ニ合シテ置イテソレデ最モ必要ナル所ニ費用ヲ増シテ行クト云フコトガ、當リ前デアリマスカラ、感化院ト云フモノガアツテ、ソレデモ先ツ相當ノ矯正院法ニ書イテアルヤウナコトハ、少年法案ト相俟ッテ、出來ナイモノナラバ致シ方アリマセスガ、ソレデ出來ルモノナラバ、感化院ノ方ニ持ッテ行ッテヤツタ方ガ宜イデハナイカ、ソレデハドウシテモ足リナイ、ドウシテモ出來ナイト云フナラバ別デアリマスガ、先ツ感化院ノ方ニ多少改メルベキモノガアルナラバ、ソレヲ改メテヤツテモ、ソレデ出來サウニ思ヒマスガ、特ニ此矯正院デナケレバ行カスト云フ理由ガアルノデアリマセウカ、其邊ノコトヲ是マデハ質問ガ出テ御説明ニナツテ居ルカモ知レマセスガ一應承ッテ見タイト思ヒマス

○政府委員(山内確三郎君) 先ツ他ノ當局、文部、内務ノコトニ關係シマシテ、私カラ申上ゲル事ハ適當デアリマセスガ、併ナガラ一點申上ゲテ置キタイノハ、所謂總テノ設備ト相俟ッテ此少年法、矯正院法、スルノガ、適當デハアルマイカト云フ質問ノ御意見デアリマス、相俟ッテ云フ言葉デス、私ノ茲ニ申上ゲテ置キタイノハ、他ノ設備ガ備ハルマデ矯正院法、少年法案ノ實施ハ暫ク止メテ置カベキモノデアアルト云フ御意見デアラナラバ、是ハ私ハ贊成ヲ致シ兼ルノデアリマス、申シマスルハ如何ナル方法ヲ講ジテモ多少ノ程度ハアリマセウケレドモ不良少年ノ出來ルコトハ、ドウモ今日マデノ例ニ於テ免レナイコトデアアルシ、今日犯罪少年ト云フモノガ澤山アル、此犯罪少年ノ始末ト云フモノハ、是ハ少年法案、矯正院法ノ實施ニ依テ付ケルト云フコトガ、今日ノ私ハ急務デアルト考ヘルノデアリマス、ノミナラズ必ズシモ少年ノミナラズ如何ナル制度ノ下ニ於テモ、犯罪人ト云フモノハドウシテモ免レナイ、教育制度ヲヤツテ犯罪人ヲ絶ツ、サウシテ教育制度ノ完備ト共ニ矯正制度ヲ絶ツト云フ理想モナイノデアリマス、或ル意味ニ於テ司法制度ノ一ツデアリマス、其司法制度ハ此不良少年、即チ惡イ方ノ不良少年、犯罪少年、準犯罪少年、此犯罪少年、準犯罪少年ノ今日澤山アル時ニ於テ、他ノ設備ガ未ダ完全ナラザルガ故ニ、此設備ヲ暫ク待テト云フコトナラバ、ドウモ私ハ贊成スルコトガ出來ナイノデアリマス、他ノ設備ニ於テハ内務省ニ於テモ、文部省ニ於テモ、例ヘバ低脳兒ノ教育ニ於テモ、或ル不良兒童ノ保護ニ付テモ、ソレト着々講究ノ歩ヲ進

メテ居ルト云フコトヲ私ハ承ッテ居ル、是ハ私ハ承ッテ居ルト申シマシタ、是其內容等ニ付テハ、他ノ政府委員ヨリ説明セラレルトコト私ハ考ヘテ居リマス、ソレカラ第二ノ御質問ノ感化院トノ關係デアリマス、是ハ年々案ニ付テ貴族院ニ於テ問題ニナツテ居ル事柄デアリマス、然ルニ此少年法案ハ矯正院ノミニ依テ勵クモノデアナイノデアリマス、少年法案ノ保護處分ハ法案ニモ掲ゲテアリマス通り、第四條ノ第一ヨリ九ニ至ルマデ、九個ノ處分方法ガ定メテアル、一時的ノ處分即チ訓戒ヲ與ヘル、學校長ノ訓戒ニ委スル、書面ヲ以テ改心ノ誓約ヲ爲サシムル、條件ヲ附シテ保護者ニ引渡ス、寺院、教會、保護團體又ハ適當ナル者ニ委託スル、少年保護司ノ觀察ニ付スル、感化院ニ送致スル、矯正院ニ送致スル、病院ニ送致スル又ハ委託スルコト、ソコデ少年審判所ニ於テ保護方法ト云フモノハ、斯ノ如ク澤山アルノデアリマシテ、必ズシモ感化院ニ入レルマデニ進マザル少年モアル、犯罪ノ虞アル少年、或ハ既ニ犯罪ヲ犯シタルモノニ於テモ感化院ニ入レル、更ニ進ンデ一層嚴格ナル矯正院ニ入レルマデニ必要ノナイモノモアルノデアリマス、多クハ此方法ヲ以テ保護司ノ勵キニ依テ少年ヲ保護スルト云フノガ趣旨ニナツテ居リマス、而シテ此感化院法、矯正院法ニ付テハ尤モ此前ノ議會ニ於テモ論ゼラレタコトデ、此間ニドウモ權限ガ錯雜シテ居ルト云フヤウナ御議論ノ結果、會期ガ切迫シテ此案ガ通過スルコトガ出來ナカッタト云フヤウニ私ハ承ッテ居ルハ更ニ承ッテ居ルト申シマス、當時マデハ此案ニ付テハ主任デナカッタノデアリマス、速記録等ニ付テ能ク其コトヲ承ッテ居ルノデアリマス、ソコデ内務當局トモ評議ノ結果詰リ犯罪責任者ニ關スル者ニ付テハ、是ハ矯正院ニ入レル、極惡ナルモノヲ矯正院ニ入レル、併ナガラ犯罪責任ノ年齡ニ達セザル者ハ之ヲ感化院ニ入レル、斯ウ云フ分野ヲ定メマシテ、此犯罪ヲ犯シタル者、犯罪ノ虞アル者而シテ是ガ犯罪ノ責任ノアル者ニ付テ、司法制度ニ準ズル少年法案ニ依ッテ適當ナル處分ヲスル、而シテ此最モ惡イ相當ノ年齡ニ達セザル者ヲ、感化院ニ入レルト云フコトハ宜シクナイ、却テ弊害ヲ生ズル故ニ此矯正院ト云フモノヲ設ケマシテ、最モ不良性ノ者ヲ引離ス、此不良性ノ者ヲ感化院ニ入レルト云フコトハ弊害ガアル、之ヲ引離スト云フノガ此案ノ趣旨ニナリマス、ソレデ十四歳ヲ本ニシテ十四歳未滿ノ者ハ地方長官ノ監督ノ下ニ感化院ニ入レル、併ナガラ其中デモ例ヘバ不良少年ノ年齡ガ十四歳ニ滿タザル者デモ、感化院ニ於テ其目的ヲ達シナイ、餘程不良ニ陷ッテ居ルト云フ場合、之ヲ地方長官ニ於テ是ハ感化院デハ行カス、矯正院ニ入レタイ、ソレデナケレバ目的ヲ達シナイ場合、或ハ感化院ニ入レルマデモナイ保護司ノ監督ニ付スルカ、或ハ其他ノ

一時的ノ處分ヲシテ、満足スベキ者デアルト見タ場合ニ於テ、地方長官ガ少年審判所ニ送テ、適當ナル保護處分ヲスル、適當ト認メタ場合ニハ、之ヲ地方長官ヨリ送テ、始メテ此十四歳未満ノ者ハ、少年審判所ニ送テ審判ヲスル、十四歳未満ノ者ハ皆地方長官ノ監督ノ下ニアルケレドモ、必要ニ應ジテ地方長官ハ之ヲ少年審判所ニ送ルコトヲ得ルト云フコトニ、此案ヲ修正スルト同時ニ、今回貴族院ニ感化院法ノ改正案ガ出マシタノモ、其趣旨ヲ貫徹スルガ爲ニ出來マシタノデ兩方相待テ純司法ノ處分ニ付スベキモノハ、此少年法、矯正院法ノ司配ヲ受ケル、其他ノモノハ之ヲ地方長官ノ監察ノ下ニ教養シテ行クト云フコトデ、此間ノ關係ヲ明確ニ致シテ次第デアリマス、固ヨリ此矯正院ト感化院ト二ツガ目的デハアリマセスガ、此矯正院ト感化院トニ付テ、不良性ノ度ニ因テ區別スル方ガ、感化ノ意味ニ於テモ矯正ノ意味ニ於テモ、適當デアルト云フコトデ、茲ニ斯ウ云フ風ノ關係ヲ明カニシタヤウナ次第デアリマス。

○荒川義太郎君 モウ少シ伺フテ置キマスガ、此今ノ前後ノ御話ニ付キマシテハ、先刻モ私ハ申シタ積リデアリマスガ、無論此不良少年ヲ矯正スルト云フコトハ、最モ今日必要デアルト云フコトハ、申ス迄モナイコトデアレドモ、詰リ云フト、ソレハ唯之ヲ矯正スルト云フコトニ付テノミ努メテハ不可イ、今日詰リ不良少年ヲ拵ヘナイト云フヤウナコトモ、相俟テ一緒ニドウシテモヤラナケレバ不可イコトデアリ、之ヲ私ハ申上ゲルノデアリマス、例ヘバ之ヲ感化院ニ待テ行クナリ、少年法ニ矯正院ニ持テ行クノハ別トシテ、ドウシテモ一方ニ不良少年ヲ拵ヘナイト云フコトヲ、矢張此目下餘程必要ガ迫ッテ居ル事デアル、是ハ十分ニ早ク進メテ行カケレバナラヌト云フ考ヲ持テ居ルノデアリマス、此事ニ付テ先刻ノ御話デアリマスガ、之ヲ政府ハ矢張少年法、矯正院法ニ對シテ不良少年ヲ矯正スル途ヲ講ズルナラバ、矢張之ヲ方デモ殆ド同時ニ同ジモノヲ十分ニ研究シテ、不良少年ヲ拵ヘナイト云フ方法モ一緒ニヤラナケレバナラヌト云フコトヲ申シタ、ソレカラシテ今ノ矯正院ト感化院トノ關係、是迄モ色々ノ方法デ説モ出テ居ルヤウデアリマスルン、又政府トシテモ去年ノ議會デモ其前ニモ、本年モ大分説カレテ居ルヤウデアリマスルガ、ドウモ今ノ御話デ見マシテモ、感化院法ト云フモノガ出來テ居ル以上ハ、無論是ハ經費ヲ非常ニ便テ行クモノデアレバ、或ハ二ツ出來テモ場合ニヨッテ宜イコトモアリマセウ、併ナガラ私ハ今ノ問題ハ經費ノ非常ニカカルモノデアリマセウシ、ノミナラズ感化院デ足ラナイ點ガアッテモ、感化院法ニ相當ノ修正ヲ加ヘテ行キマシタナラバ、矢張御話ノヤウナ目的ハ總テ達スルコトガ出來ルヤウニ思フ、ノミナラズ一方ニ是ハ今行政ノ

統一、他方ニハ先程宣告サレマシタ司法省ノ所管、内務省ノ所管、一方ノ程度ト云フヤウナ問題ニナッテ來テ、兩方別ケテ居リマス。ト云フコトハ私ハ宜クナイト思フ、私ハ何處迄モ……尤モ例ヘバ刑事處分ト保護處分ト、矢張教育ノ目的デ保護教育ヲ行フト云フコトガ目的デアリマス。カラ、是ハドウシテモ司法省ノ内務省ナリ、文部ナリ内務省ノ仕事ニナルヤウニ考ヘマス、又其方デヤッテ行ク方ガ圓滿ニ、且ツ此教養ノ目的ヲ達スルコトガ私ハ出來ルト考ヘル、此等ノコトハ前ニモ隨分議論ガ出テ居ルヤウデアリマス。カラ、重ネテ茲デモテ私ガ色々ノ質問ヲ申スコトハアリマセスガ、ドウモ其方ガ自分ハ解ケナイ、ドウシテモ感化院法デ相當ノ程度ニ修正デモシテ置ケバ、却テ其方ガ宜クハナイカ、一體司法省裁判所ト云フコトハ、或ハ審判所ナニカト云フモノデモ、何ニシテモ裁判スル所デアル、斯ウ云フ所ニモッテ行ッテ、不良少年ヲ良クシテ、ソレカラ矯正院ト云フヤウナ、殆ド少年監獄又ハ懲治監トハ違ヒマス。ケレドモ、併ナガラ矢張司法省ノ裁判所カラ出テ來テ居ル所ノ方面ニ向ッテ、之ヲ送ルト云フコトハ、不良少年ヲ矯正スルコト云フコトニ付テモ、或ハ目的ヲ達スルコトハ却テ出來ナリハシナイカ、裁判所ノ觀念ト云フコトハ、餘程餘リ外國ト違ヒナデハ妙ニ考ヘテ居ル、ソレ等ノ點モ能ク考ヘテ見ナケレバナラヌ、裁判所ノ門ヲ潜ルトカト云フコトハ、餘程却テ惡感情ヲ起シテ、其爲ニ却テ矯正ガ出來ナイト云フヤウニナリハシナイカ、矢張何處迄モ教育ヲ目的トスルノデアリマスカラ、感化院ト云フヤウノ所ニヤッテ、サウシテ其目的ヲ、矯正ヲ十分スル方ガ宜クハナイカ、斯ウ考ヘテ居ル、ドウモ是ハ別ノモノヲ拵ヘルト云フコトハ、殊ニ司法省所管ノ下ニ矯正院ナゾト云フモノヲ作ルト云フコトハ宜クナイ、感化院ノ方デ其目的ヲ達スルコトガ宜イヤウニ思フ。○政府委員(山内確三郎君) 唯今裁判所トカナントカ氣持ガ惡イ、門ヲ潜ルノモ厭ナンデアル、サウ云フ所デ少年ノ保護ヲスルト云フコトハ、要スルニ不當デハナイカト云フ御趣旨ノ御質問ト私ハ承ク、併ナガラ私ハ之ト正反對、勿論犯罪ヲ犯シタ人間、又ハ犯罪ヲ犯スニ至ル情勢ノ不良少年、コレ等ノモノヲ取扱フノハ私ハ裁判所ハ一番適當ト考ヘテ居ル、現在不良少年ニ關スル犯罪ノコトニ付テ裁判所デ、事實ニ於テ部門ヲ分ケテ裁判シテ居ル、其成績ハ或ハ新聞等ニモ既ニ明カニナッテ居ルヤウノ次第デ、定ニ少年ガ其判事ヲ慕フコトハ、謂ハバ親ト同様ニ慕ッテ、手紙ナゾ寄越シ、方々カラ例ヘバ收容サレテ居ル場所カラモ土産ヲ贈ッテ判事ニ感謝ヲスルト云フヤウノ實例ガ澤山アル、ソレデ裁判所ト云フヤウノコトヲ氣持惡ク考ヘルノデアリマスガ、其他ノ問題ニハ殊ニ非訟事件等ノ問題、或ハ和解調停等ノ問

題ニ裁判所ニ來ルコトヲ、左程私ハ恐レテ居ルト思ハレナイ、隨分調停事件ト云フモノハ大分申出ガ多イ、唯裁判所ヲ篤ト見ズ、全ク裁判所ニ關係ノナイ紳士ハ裁判所ヲドウ云フ所デアルカト云フコトヲ御承知ナイガ故ニ、如何ニモ氣持ノ惡イ所ニ考ヘテ居ラレル、勿論犯罪ヲ犯シテ入ッテラ是位氣持ノ惡イ所ハナイノデアアルガ、通常ノ非訟的ノ事件ニ付テ此處ニ來ルニ付テハ、左程關係人ノ怖ッテ居ル場所デモナイ、ソコデ之ヲ文部教育ニ任シテ犯罪ヲ犯シタ者、是ハ犯罪ニ付テドウ云フ犯罪ヲ犯シタカト云フコトヲ一ツ一ツ調ベテ、サウシテ之ヲ教育シテ行クト云フコトハ、是ハ文部ノ教育法デハ勿論無理デハナイカト思フ、矢張犯罪少年ノ取扱ニ關レテ居ル所ノ、裁判所ニ類似シタル設備ヲ以テ、サウシテ此犯罪人ト云フモノノ教養ニ當リ、其保護職務ヲ定メルト云フコトガ、最モ適當ト考ヘテ居ル、勿論只今ノ御話ノヤウニ裁判所ノ門ヲ潜ルト云フコトハ、如何ニモ氣持ノ惡イコト云フ御意見モアルノデアリマス、其結果之ヲ司法處分……純然タル司法處分ニ付セシムルコトシテ、建物モ別ニシテ、而シテ裁判ノ方法モ最モ柔軟ナル方法ヲ執リ、建物モ別ニシテ、人モ必ズ判事ニ限ラナイ、サウ云フ風ニシテ、而シテ此司法處分ニ近似シタル事柄ヲ取扱ハシムルト云フコトハ、社會ノ意向ニモ副フノデアリマス、ソコデ之ヲ特ニ裁判所ヨリ引離シタルモノト致シマシテ、其犯罪人ハ或ハ准犯罪人ニ限リ、文部教育デ之ヲヤッテ行ク事ハ適當デハナイノミナラズ、内務當局ニ於ケレマシテモ、不良兒童ノ關係ハ不良ノ犯罪ノ意味ニ於テ之ヲ犯シタ者、又ハ犯ス虞アル者ヲ合セテ不良少年ト致シマスガ、サウ云フモノノ保護教養ト云フモノハ、矢張司法設備ニ待ツ方ガ宜イト云フ考デ、茲ニ此法案ヲ立テ次第デアリマス、司法ト言ヘバ罰スル所ニ限ルヤウニ衆議院ナドデハ言ヒマス。ケレドモ、此點ハ能ク御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス。○荒川義太郎君 此事ハ幾ラ申シタ所デ意見ガ違ッテ來ルト仕様ガナイガ、併ナガラ今御話ノヤウニ、例ヘバ裁判所ノ事ニ致シマシテモ私ノ言タノハ決シテ嘘デハナイ、例ヘバ紳士デアッテ裁判所ノ門ヲ潜ルト云フヤウナ趣旨ガ言フノデハナイ、私ノ申上ゲルノハ此通常人ガ裁判所……日本人ガ裁判所ト云フモノニ付テノ觀念ハ、決シテ政府委員ガ仰セラレルヤウナモノデハナイ、通常人ニ見受ケラレルノデアアルガ、裁判所トカ警察署トカ言ヘバ、矢張何デモナイ事デモコワガルト云フハ當リ前ノ觀念デアリマス、而シテ此不良少年ヲ良ク教養スルト云フ事ハ、万事此ノ裁判關係ニ於テスルコトガ最モ宜イノデアッテ、文部省トカ或ハ他ノ方ノ所管ニ於テヤルコトハムヅカシイト云フ御説デアリマス、ソレニ私ハ意見トシテ申上ゲレバ絕對ニ反對デス、何モ此

裁判所ナリ、或ハ判事ナリガ不良少年ヲ教養スルト云フコトニ長シテ居ラレハコトハナイ、私ハ却テ不良少年或ハ犯罪ヲ犯スル者ヲ教養スルノハ寧ロ教育ノ力デアルガ正當デアラウト思フ、又其方ガ至當デアルト思フ、兎ニ角之ヲ司法省管轄内ニ置テ、サウシテ所謂裁判所ト同ジヤウナ、類似シタモノデアルト云フ其方ガ私ハイケナイト云フ考ヲ有ッテ居リマスガ、併ナガラ段々此處デ實問致シテ居ッテハ一層難リナリ、丁度意見ト意見ノ相違ニナリマスカラ、マア暫ク私モ考ヘテ見マスルカラ茲デ實問ハ打切ッテ置カウト思ヒマスガ、マダ色々伺ヒタイノデアリマスルガ……又ソレ等ニ關聯シテ此條項ニ付テモ伺ヒタイノデアリマスガ、ソレハ後ニ致シマシテ、他ニ大體ノ御實問モアリマスカラ其方ニ譲ッテ置カウト思ヒマス

○湯淺倉平君 私モ過日來豫算ノ方ニ出テ居リマシテ、コチヲ御審議ノ模様モ全ク承知イタシマセヌ、併シ澤山材料モ頂戴シテ居リマスケレドモ、之ヲ精讀スル隙モゴザイマセスカラ、迂濶ナ事ヲ御尋スルヤウニナルカモ知レマセヌガ、多少伺ッテ見タイト思フ、唯今荒川君ヨリノ御實問ハ少年法及矯正院法ニ據ルベキ者ヲ少ナカラシムル設備ガ必要デハナイカト云フ點ニ付テノ御尋デアリマスガ、私ノハ少年法及矯正院法ニ據ル事ノ出來ナイモノ、即チ二十三歳ヲ超エタ者デアッテ、或ハ懶惰ノ性ヲ帶ビテ居ル、社會ニ對シテ相當ノ迷惑ヲ掛ケル、刑罰法規ヲ以テ臨ム事モ出來ナイヤウナ種類ノ者、社會ノ厄介者ト云フヤウナ者ハ往々ニシテアルヤウデアリマス、例ヘテ見ルト自分ノ家ニ傳ハル寶物ヲ持出シテ、親兄弟ノ知ラヌ中ニシテ賣ル、サウシテソレヲ以テ遊蕩ニ耽ケルヤウナ者デアッテ、其法案ニ依リマシテ如何トモ仕方ガナイ者、去リナガラ親兄弟ニハ非常ニ迷惑ヲ掛ケル、又知人親戚ト云フヤウナ者ニ對シテハ詐欺ニ類シタ事ヲ致シテ迷惑ヲ掛ケル、斯ウ云フヤウナ種類ノモノニ對シテハ何等カ之ヲ矯正シテ、勞役デモ課スルト云フヤウナ設備、施設ガ必要デハアルマイカト云フヤウナ感ヲ起シタ場合ガ展々アルノデアリマス、只今直チニ私ガ左様ナ施設ヲ政府ニ向ッテ希望スルノデアリマセヌガ、申上ゲマシタヤウナ事實ニ遭遇シタ事ガ展々アルノデアリマス、隨分世ノ中ニハ斯ウ云フ風ノ不良性ヲ帶ビテ、而カモ一般刑罰法規ニ依テ始末ヲスルコトノ出來ナイ者ガ多々アリハシナイカト思フノデアリマス、是ニ對シテハ何カ當局ニ於テ御考ニナリマシタコトガアリマセウカ

○政府委員(山内確三郎君) 寧ロ私ガ御答スルヨリ他ノ政府委員カラ御答シタ方ガ是等ノ問題ニ付マシテモ能ク研究サレテ居ルヤウデアリマス、併ナガラ此案ニ關係スル意味ニ於テ一言申上ゲテ置キタイト思ヒマス、固ヨリ少年ナラ

ザル不良者、殊ニ懶惰ノ者、是等ヲ矯正シテ職業ヲ與ヘルト云フコトハ、洵ニ必要デアラウト思フシ、サウ云フ者ニ付テ深ク調査ハアリマセヌガ、外國ニ於テ色々サウ云フ手段ヲ法ヲ講ジテ居ルコトハ目撃シタコトガアル、併ナガラ此少年法ハ極メテ少年ノ中ニ出來ルダケ犯罪性ヲ消サウ、詰リ犯罪關係ニ付テノ事柄ゴザイマシテ、之ヲ不良老年、老者ニシテ犯罪ヲ犯ス者ハ、此不良少年ト同様ノ意味ニ於テ、犯罪性法ヲ以テ解除スルト云フコトハドウデアラウカトソコハ疑點デアル、併ナガラ是ハ刑法改正ノ問題ニ付テモ色々講究中デアッテ今日ノ刑ト云フモノハ果シテ刑ノ目的ヲ完全ニ達シテ居ルヤ否ヤ、此我國ノ刑ノ制定ハ今日ノ思想ニ基イテ相當ニ改良ヲシナケレバナラス、更ニ監獄制度ニ向ッテ適當ニ改革ヲ加ヘナケレバナラスコトガナイカト云フコトハ、今法制會議會ニ於テ講究中デアル、併ナガラ是ハ解除スルコトヲ急務トシテ十數年來講究シタ案ガ之ニテ、テ居ルノデアリマス、而シテ其他所謂不良老年ノ矯正處分是等ノコトニ付キマシテハ私ハ精シコトヲ承知イタシマセヌカラ、山岡政府委員カラ外國ノ例等ニ付テ説明ガアルダラウト思ヒマス、更ニ之ニ付テドウ云フ計畫ヲ講究ラシテ居ルカト云フコトニ付テハ寧ロ私ヨリ內務當局ニ於テ御答ニナッテ方適當デアラウト思ヒマス、是ハ確ニ內務ノコトデアラウト考ヘマス

○政府委員(山岡萬之助君) 只今湯淺委員ノ御實問ノ點デゴザイマスルガ、此二十三歳ヲ越シタ所ノ者ニ付キマシテ、之ヲ少年法ニ牽連シテノ御實問ニナッテ事柄デアリマスガ、之ハ洵ニ御尤モナ譯デアリマスガ、此二十三歳以後ノ者ニ付テハ御説例ノ意義義、之ヲ如何ニスルカト云フコトト、只今提案ニナッテ居リマスル少年法ノ處置、是ガ如何ナルモノデアアルカト云フ事ハ全ク其精神ハ一ツデアリマス、其一ツノ所ガ今日問題トナッテ來テ居ルノデアリマシテ、今マデノ所ハ刑罰課スルト云フコトハ制裁ヲスル先刻荒川委員ノ御話ノアリマシタルヤウニ、消極的ノ方法ニ過ギナカッタノデアリマス、是マデノ刑ト云フモノハ單ニ罪ニ對シテ相當スル刑ヲ量定イタシマシテ、サウシテ之ヲ執行シテシマヘバ、先ヅ事ハ濟ンデ居ル、故ニ出獄シテ見タ所デ、之ヲドウスルト云フ必要モナイノデアリマス、デアリマスカラ舊刑法時代ニ於キマシテハ全ク其通りデアッテ、然ルニ今日刑罰法御承知ノ通りニ保護刑デアリマシテ、刑ヲ課スル所以ハ罪ヲ犯スコトヲ防ギ、而シテ本人ヲ保護シテ犯ニ陷ラシメナイ、一般ノ者ヲ警戒シテ罪ニ陷ラシメナイ、斯ウ云フヤウニ刑事政策ノ見地ガ變テ參リマシタ、是ハ御承知ノ如クニ外國ニ於テハ十九世紀ノ末頃カラサウ云フ風ニナリマ

シテ、我國ニ於テハ漸ク此刑法ノ制定イタサレマシタル四十年ノ時代デアリマスデ、ソレ以來刑ハ積極方針ヲ取ラナクチャナラス、單ニ制裁ヲ考ヘテ満足スルモノデナイ、斯ウ云フコトニナリマシタ、即チ積極政策ヲ執ラナクチャナラス次第デアリマスカラ、刑ト云フ制裁ハ與ヘマス、惡イコトヲシテモ、單純ニ保護スルト云フノデアハ世ノ中ハ治リマセヌ、即チ刑ト云フ制裁ハドウモ有タナクチャナラス、故ニ自由ヲ拘束シ、而シテ自由ナル仕事ヲサセクコトハ許サナイ、即チ何時間ト云フ時間ヲ以テ強制シテ行クト云フ制裁ヲ是ハドウモ積極的ニ其人ヲ保護シテ、再犯罪ニ陷ラナガラドウモ積極的ニ其人ヲ保護シテ、再犯罪ニ陷ラナイヤウニスルト云フ所カラ免因保護ト云フコトニ付マシシテ、今日此點ニ付テ司法省トシテ努力シテ居ル譯デアリマス、斯ウ云フ譯デ茲ニ少年ト云フモノヲ保護イタシマシテ罪ニ陷ラシメナイ、縱令罪ヲ犯シテモ、更ニ再犯スルト云フコトハドウモ防ガナクチャナラス、ソコデ今日マデノ經驗ニ徴シマスレバ、一度監獄ニ投ジラレマスルト、一度少年ニ監禁捕ヘラレタモノハ終生罪ヲ犯スコトハ比々皆然リ、今日三犯四犯ト云フヤウナ者ハ皆少年時ニ罪ヲ犯シタ者デアリマス、此點ニ付テ一度牢獄ニ投ジテハ最早回復スルコトノ出來ナイモノガアルカラ、即チ積極的ニ之ヲ保護シテ監獄ニ投ズル前ニ普通ノ人間ニ戻シタイ、斯ウ云フ次第デ此少年法ガ出來テ居リマス、是ト同ジヤウニ懶惰ナル者ニ對スル、或ハ酒色ニ耽ヅテ正業ニ從事シナイト云フ者、斯ウ云フ者デアリマスレバ、即チ二十三歳以後ノ者ニ付マシテモ、即チ老年ノ者ニ付マシテモ之ヲ保護シナケレバナラスカト云フ、今日各國ノ法律ハ刑罰ト共ニ保安ト云フノヲ規定スルコトニナッテ居リマス、惡事ニ對スル防過ノ方法ハ二ツニシテ、即チ一面ニハ形ヲ規定シ、一面ニハ保安ノ規定ヲシテ居ルノデアリマス、即チ二十三歳以後ノ懶惰ナル者、其他浪費シテ、遂ニ其身ヲ滅スト云フ様ナ狀況ニアリマスル者ハ、一定ノ條件ヲ以テ保護處分、保安處置ヲ加ヘルノデアリマス、故ニ保安處置ノ一ツトシテ少年ニ對スルモノガ先ヅ焦眉ノ急トシテ出來タノデアリマスガ、近キ將來ニ於テドウシテモ普通ノ成年者ニ對シテモ、刑ノ外ニ保安ノ方法ナルモノガ法規トシテ出來ナケレバナラスト信ジテ居ル次第デアリマス、併シ御説明ノ中ニアリマシタヤウニ、寶物ヲ持出シテ賣ッテシマフ、斯ウ云フモノニナリマスレバ、所謂浪費者デ今日ノ法律ニ照シテ准禁治產ノ處置ヲ致シマス、而シテ社會的ニドウスルト云フコトニナリマスレバ、警察的處置ニ於テ之ヲ保護スルカ、是等ノコトハ內務當局ヨリ申スベキコトデ、司法當局トシテハ一種ノ條件ヲ以テ保安ノ處置ヲ加フベキモノデアアル、斯様ニ存ズル

○政府委員(小橋一太君)

○荒川義太郎君 内務次官ガ他ヘ御出デニナルサウデアリ  
マスカラ、御見エニナツタ序ニ伺ヒマスガ、矢張先刻私ノ御  
尋シタコトデアリマスガ、感化院法ト矯正院トノ關係デア  
リマスガ、之モ私ハ先刻申シタ通り、地方感化院ハ皆地方長  
官ガ之ヲ管理シテ居ルコトニナツデ居ルシ、又國々立テタ感  
化院モ矢張内務省ガ管轄シテ居リマスガ、矢張此系統カラ  
云フテモ感化院法デズツト通シテ行ツタ方ダウモ總テノ方  
面ニ向ツテ却テ目的ヲ達スル上ニ、宜クハナイカト云フヤウ  
ニ考ヘルノデアリマスガ、先刻ソレヲ質問シタノデアリマ  
スガ、其邊ニ付テハ内務省ニ於テハドウ云フ御考デアリマ  
スカ、一應伺ヒタイ

○政府委員(小橋一太君) 其問題ハ昨年モ御意見ガアツタ  
様ニ思ヒマヌガ、此度ノ少年法案ニハ十四歳以上ノ者ヲ少  
年審判所デ審判シテ、ソレヲ矯正院ニ大體持ッテ行クト云フ

○荒川義太郎君 今ノ御説明デ一應ハ分リマシタガ、サリナガラ先刻來私モ此處デ質問シテ居ル通り、此際相當ノ國費ヲ使ツテ、所謂一方ニハ行政整理ヲヤツテ節約モシナケレバナラス場合ニ當ツテ、矯正院ト云フモノヲ作ツテ置イテ、不良少年ノ矯正ヲ感化院以外ニ持ツテ行クト云フヤウナコトニナツテ居リマスガ、ソレダケノコトヲスル必要ハナクハナイカ、餘程ハ矯正院ヲ作ツテ相當ノ國費ヲ入レテヤル方ガ宜イト云フナラバ格別デアリマスガ、寧ロ私共ニハ疑ガアル、疑ノミナラズ私共ノ考デハ所謂感化院、地方ノ感化院デイケナイ者ハ國ノ感化院モアルシ、極ク惡性ノ最モ惡イ少年、犯罪ヲ犯スナリ犯サナクテモ惡イ者ハ感化院法ヲ適用シテ、感化院法ニ極ク的雖ニ當ルモノガ現行法ニナイナラバ、多少ノ修正ヲ加ヘテモソレデ十分行ケル、感化院法デ十分目的ヲ達スルコトガ出來ハシナイカ、矢張適當ニ感化院ニ容レテ行ク方ガ宜クハナイカ、ソレヲノ考モアリマスガ、ソレヲニ付テハ矢張別ニシテヤル方ガ宜シイト云フ御考デアリマスカ

○政府委員(小橋一太君) 今ノ御尋ハ大分御意見モ這入  
テ居ルヤウデアリマスガ、ソレハ先キニチヨット申上ゲタヤ  
ウナ譯デアリマスガ、此感化法ノ適用トシテハ、主トシテ十  
四歳未満ノ者ト、サウシテ不良少年ノ性情ガ相當感化シ得

○湯淺倉平君 私ハ強制労働ト申シマスカ、其コトノ必要  
ガアリハシナイイカト云フ感ヲ痛切ニ感ジタ場合ガアリマス  
カラ、只今内務次官ノ御説明ニ依リマス、マダ其コトニ付  
テハ深く御講究ニナツテ居ラスト云フ事デアリマスカラ、是  
ハ致シ方ナイト致シマシテ、私ガ痛切ニ感ジテ居リマス事  
例ヲ御參考ニ申上ゲマシテ、其點ニ付テノ御考慮ヲ願ヒタ  
イト思フテ居リマス、ソレハ年齢ハ二十三歳以上ノ者デアッ  
テ、先程申シマシタヤウニ親兄弟ニ非常ナ迷惑ヲ掛ケ、知人  
友人ニ又非常ナ迷惑ヲ掛ケル、サウシテ遊蕩ニ耽ル、斯様ナ  
者ガ私ノ承知シテ居リマス範圍ニ於テ三人アリマス、孰レ  
モ相談ヲ受ケテ其始末ニ窮シタノデアリマス、其中ノ一人ハ  
ハ醫者ニ診察ヲ受ケテ見マス、早發性痴呆デハナイイカト  
云フコトデアリマス、サウシテ作敗ニ類スル智能ハ略別發

達シテ居ル、又遊蕩ノ味ハ覺ヘテ居ル、サウシテ何時モ是ガ被害者ニシマスルト、知人デ特殊ノ關係ノアルト云フコトデ、其迷惑ヲ忍ブト云フヤウナコトニナツテ居ル、ソレヲノ家ハドウカト言ヒマスルト未亡人ノ代ニナツテ居ッテ、如何ニモ其始末ニ因ル、之ヲ度々警察ノ方ニ頼ミマシテ警察署長ノ訓戒ヲ求メタリ、種々ノ保護ノ方法モ講ジマシタケレドモ、ソレハ孰レモ一時限りノモノデアッテドウニモ其始末ニ因ル、或ル場合ニハ、親兄弟ニ脅迫ガマシイコトモスル、サリトテ躁暴性ノ氣狂マデニモナツテ居ラヌ、民法ノ規定ニ依リマスと成程山岡政府委員ノ御説明ノ通り、或ハ准禁治産ニスベキモノデハナイイカト思ヒマスガ、之ヲ准禁治産ニ致シマシテ、ドウモ民法ノ十九條或ハ二十條等ノ規定ニ因テ、其者ノ仕出來シタ親兄弟ニ掛ケタ迷惑ト云フヤウナコ

トヲ救済スルコト云フ事ガ中ニ事實ニ於テハ行ハレナイ、刑法ニ依ル譯ニモ行カズ、感化院法ニ依テ始末ヲスルコトモ出來ナイ、又此二ツノ法案ニ依リマシテモ如何トモシ難イ、斯様ナ者ガ私ノ狭イ見聞シタ範圍ニ於テモ三人モアルト云フヤウナ有様デ、世ノ中ニ澤山斯様ナ者ガアリハシナイカト思フノデアリマス、是等ハ自由拘束シテ嚴格ナ規律ノ下ニ相當ノ勞役ヲ課シテ行クト云フヤウナコトニナリマス、社會ニモサマデ迷惑ヲ掛ケズ、親兄弟ヲ泣カセルト云フヤウナコトモナクシテ濟ミハシナイカト、斯様ニ思フノデアリマス、サウ云フ子弟ヲ持テ居リマス親兄弟ニナデ見マス、ドウニモ始末ニ困ル、之ニ應ズル施設ト云フモノガ相當ニ必要ガアリハシナイカト考ヘルノデアリマス、ガ只今ノ所ニ付テ政府デドウ云フ御施設ヲナサルト云フマデノ御考慮ガ付テ居ラスト云フコトデアリマス、是ハ致シ方ノナイコトデアリマス、斯様ナ者ガ世ノ中ニハ澤山居ルト云フコトヲ申上ゲテ御參考ニ供シ、且ツ當局ニ御考ヲ願ヒタイト思ヒマス、サウシテ次ノ點ニ移リタイト思ヒマス、是ハ此少年審判ト云フコトト憲法トノ關係デゴザイマス、實ハ甚ダ相濟ミマセヌケレドモ、他ノ方ニ手ヲ取ラレマシテ、深ク考究イタシマセヌノデ、極メテ迂闊ナ皮相ナ考デアルカモ知レマセヌガ、只今ノ所チヨット疑ガゴザイマスルカラ御説明ヲ願ヒタイ、ソレハ憲法ノ二十四條ニ日本臣民ハ法律ノ定メタル裁判官ノ裁判ヲ受クルノ權ヲ奪ハルコトナシト云フ條デアリマス、斯様ナ規定ガゴザイマスルガ、少年法案ノ第二十七條ヲ見マシタルトドウデウ、三年以上ノ懲役若ハ禁錮ニ該ルヘキ罪ヲ犯シタル者デ、テ、十四歳以上十六歳未満ト云フヤウナ者ニ付キマシテハ、少年審判所ノ審判ニ付セラレハヤウナ者ニ付キマシテハ、謂憲法ノ裁判ト云フコトニナルノデアリマセウカ、裁判トハ全然違フモノデアルト云フコトニナルノデゴザイマセウカ、多分非常ニ皮相ノ考デアルカトモ存ジマスルガ、此邊ヲ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(山岡萬之助君) 御質問ノ點ハ、裁判所ノ裁判ヲシナイデ、保護ノ處分ヲスルト云フコトハ、我ガ法制上デ可能ナルコトデアアルヤ否ヤト云フ事ハ、法理ノ一ツノ何ニナリマシテ、立案ノ根本論ノ研究ヲ致シマシタ、裁判ヲスルト云フコトニナリマス、法律ニ定メタル裁判官ノ裁判ヲ受クル權利ヲ有スルノデアルカラ、裁判ト云フコトニナリマス、此法律ニ定メタル即チ構成法ニ定メタル所ノモノデナケレバ、如何ナル措置モ出來ナイコトニナルノデアリマス、所デ此審判所ノ方ハ憲法ノ所謂裁判トナリマセヌノデゴザイマス、法案ノ性質ヲ申シマセバ、三權ノ分立ノ觀念ナルモノカラ參リマス、是ハ行政ノ質ヲ

持ツノデアリマス、只併シ御承知ノ通り準行政ト司法トノ間ニ審判ト云フ制度ガ段々發達シテ參リマス、湯淺君ノ疾ニ御承知ノ所デアリマス、其審判ト云フ制度ト云フモノハ、誠ニ良キ效果ヲ擧ゲテ居リマス、司法省ノ本年ノ提案ノ借地借家ノ調停ト云フモノモ、審判トハ申シマセヌケレドモ、稍々實ハ似カカツタ所ニアリマス、要スルニ裁判ト云フモノカラ離レテ準行政ト云フ方ノ範圍デ本件ノ處置ヲスルト云フ間ニ、相當事實ヲ調査シテ、其實上ニ立ッテ措置ヲ下ス、斯ウ云フ審判ト云フコトハ近時段々發達イタシマシテ、非常ニ好イ效果ヲ擧ゲテ居ルノデゴザイマス、ソレデ本案ハ其處ノ立場ニ立チマシテ、審判手續ヲ以テ不良少年ヲ救済シタイ、斯様ナ譯デゴザイマス、二十四條ニモ低觸イタシマセズ、又此ノ逮捕監禁其他自由ノ問題ニナリマシテモ之ヲ考慮イタシマシテ出來得マス程度ヲ、本案ニ於テ認メテ居ル次第デゴザイマス

○湯淺倉平君 私モ裁判ヨリモ裁判ニ付セナイ行政處分ニ依ルト云フコトガ其效果ハ却テ宜シト云フコトハ認メルノデゴザイマス、憲法ノ二十四條ハ臣民ノ權利トシテ、法律ニ定メタル裁判官ノ裁判ヲ受ケル權利ヲ認メラレテ居ル、サウ致シマスルノ臣民ノ權利トシテハ、裁判ヲ受ケル權利ヲ有テ居ル、然ルニ裁判ニ依ラナイデ裁判ヲ受ケル方法ニ依ルト云フコトハ臣民ノ權利ト形ノ上ニ於テ低觸スルヤウコトニナリマス、或ハ嚴正ナル裁判ヨリモ審判ト云フ方ガ却テ結果ハ宜シイカトモ考ヘマス、或ハ形式論ニナリマス、カモ知レマセヌガ、形式上裁判ヲ受ケル權利ヲ與ヘラレテ居ル、臣民ガ裁判ヲ受ケズシテ裁判ニ類スル審判ニ付セラレルト云フ點ハ如何ナモノデゴザイマセウカ、更ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山岡萬之助君) 此刑事訴訟ノ合法時代ニ於キマシテハ、凡ソ罪アレバ必ズ之ニ對シテ刑ヲ科シマス、其刑ヲ科スト云フコトデアリマス、罪ヲ犯シタルコト云フ事實カラ裁判官ノ裁判ヲ受クベキ事情ガ出來テ參リマス、受クベキ事情ガ出來テ參リマシテ檢察官ガ訴追ヲシテ被告ガ法廷ノ前ニ立ツ、斯様ナ次第デゴザイマス、憲法ノ二十四條ガ常ニ働ク譯デゴザイマス、所ガ三十二年以來微罪不檢舉ノ處置ヲ執リマシテ、三十万件アリマス、中今、九万ト云フモノガ不起訴ニナッテ居リマス、即チ此九万件ト云フモノハ之ニ關スル罪人ハ裁判官ノ裁判ヲ受ケテ居ラヌノデアリマス、其所謂起訴猶豫、犯罪ニ依ッテハ起訴ヲ猶豫シテ觀察ニ付ス、斯ウ云フコトヲ今日檢察官處分トシテヤッテ居ルノデゴザイマス、即チ是ガ司法行政ノ一ツノ處分デ、斯ウナクテハナラスノデゴザイマス、行政官廳ノ措置ト云フモノガ事實

行ハレテ居リマス、ソレ等ノコトガ只今ノ問題ニ牽聯イタシマス、其措置ガ法治國ノ上ニ於テ差支ナキモノデアアル、斯ウ云フコトハ私共言ヘヤウト思フ、即チ之ニ對シテ制裁ヲシテ刑ヲ科スト云フコトニナレバ、裁判官ハ刑ヲ科スト云フコトガ出來マス、之ヲ其儘ニ差支クト云フ場合ニ於テハ、憲法ノ精神ニ低觸ハナカラウト思フ、即チソレト同等デゴザイマス、少年審判所ノ審判ハ其實ハ先刻申上ゲタヤウニ、一ツノ本質ハ行政措置ニ外ナラスノデゴザイマス、憲法上差支ナイモノト信ジマシテ斯様ナ提案シタ譯デゴザイマス、ゴザイマス

○湯淺信平君 只今ノ點ニ付マシテハ他ニ類例モアルト云フコトデゴザイマス、全然氷解シタルト云フマデニハ參リマセヌケレドモ、暫ク其方ハ措キマシテ、是モ甚ダ相濟ミマセヌガ、頂戴シタ材料ノ中ニアルコトカト考ヘマス、ケレドモ、外國ニ於ケル矯正院ノ成績ハ如何様ノ狀況デゴザイマス、カ、沿革ナ材料ヲ讀ミマスヨリモ伺ヒマス、方ガ却テ捷徑カト存ジマス、一應伺ヒマス

○政府委員(山岡萬之助君) 此效果ガドノ程度ニナッテ居ルカト云フコトニ付マシテハ、廣ク外國ノ統計上ノ具體的ノ調査ハ只今申上ゲ兼ネルノデアリマス、勿論此少年ノ救済制度ハ今日如何ナル國ニ於テモ存シナイ處ハナイノデゴザイマス、可ナリノ成績ヲ擧ゲテ居ルト云フ事ヲ申上ゲラレマス、而シテ我國ノ成績ヲ大體調査イタシマシテ、一ツノ立案ノ根據ト致シテ居リマス、ソレハ今日マデノ少年監獄ノ成績デゴザイマス、少年監獄ノ成績ハ御手許ヘ御廻シラシテ置キマシタルノデゴザイマス、此點ニ付マシテハ、一ツ數字上ノコトヲ只今ノ少年監獄ノ點ニ付テ、次ニ數字ノ調査ヲ明瞭ニ致シマシテ差上ゲルコトニ致シマス、或ハ此席ニ於テ申上ゲルコトニ致シマス、大體ニ於キマシテ此六七分通りノ成績ハ擧ゲテ居ルノデアリマス、少年監獄ニ入リマス者ハ、檢事ノ微罪不檢舉ガ數回アル者モアリマス、四五回位ノ者、大抵其程度ニナッテ居リマス、サウ云フ程度ノ深クナッタ者ガ遺入マシテ、今日三千何百、三千餘居リマス、ソレガ兎ニ角六七分通りノ成績ヲ事實擧ゲテ居ルノデゴザイマス、ソレデアリマス、ケレドモ内部ニ於キマシテハ教育ヲ致シテ居リマス、デ此成績ニ鑑ミマシテ、是ヨリモ軟キ矯正院ト云フ制度ヲ設ケテ、兒童ノ心理狀態ト云フモノハ自分ガ刑罰ト云フ制裁ヲ受ケテ、俗ニ申シマス、赤イ肩書ガ著イタルト云フ心持ガナクシテ改過遷善ヲシテ行クト云フコトニナリマス、餘程良キ效果ガ擧ガラウト思ヒマス、併ナガラ今日ハ檢事ガ四五回モ處分ヲシタ者ガ行クノデ、非常ニ惡クナッテ居リマス、其惡イト云フコトヲ認メテ、是ハ

到底普通ノ處置デハ行カヌト云フ時ニハ矯正院ニ入レマス  
カラ、監獄ヨリモヨリ以上ニ成績ヲ擧ゲルト云フ所信ヲ以  
チマシテ此矯正院ノ制度ヲ設ケマシタ譯デアリマス、而シ  
テ少年法全體トシテノ成績ヲ申シマスレバ、是ハ亞米利加  
ノ統計ノ、相當永イ間ヤッテ居リマスノデ、成績ガアリマス、  
デ最モ其多イ數ノモノハ保護監察ノ制度デ、先ヅ八分通り  
迄ハ、此不良少年ノ中、保護監察ノ手ニ遣入ッテ居リマス、此  
成績ハ九十一「パーセント」以上ニ及ンデ居ルト云フ成績ノ報  
告ガアルノデアリマス、ソレハドウシテ不良少年ガ良クナ  
ルカト云フ疑ヲ爰ニ生ジマスガ、ソレハ今日ノ我國ノ不良  
少年ト云フ者ヲ想像スルカラデアリマシテ、此少年法ノ立  
場ト云フモノハ惡クナラナイ間ニ、少シデモ惡クナレバ或  
ル處置ヲ講ズルノデアリマス、監察ニ遣入リマスト云フト  
稍、其度ガ強クナッタ時ニ於テ之ヲ行フ、即チ惡クナリ初メ  
ニ之ヲ善道ニ導クノデアリマスガ故ニ、左様ナル此效果ガ  
擧ガルモノデアリマシテ、總テノ此不良性ノ強クナラナイ  
者ニ對シテ處置ヲ致シマスカラ、亞米利加ノ如キ九十一「パー  
セント」位ニ止マルコトト信ズル次第デアリマス

○湯淺倉平君 他ノ件デアリマスガ、少年審判官、少年保護  
司、矯正院ノ長ト云フヤウナ者ニ付キマシテハ何カ官制デ  
モ出マスコトニナルノデゴザイマセウカ、又ソレ等ハドウ  
云フ資格、標準ノ者ヲ御採用ニナルト云フヤウナ御見込デ  
ゴザイマセウカ、要スルニ制度ガ整ヒマシテモ適當ナ人ヲ  
得ルト云フコトガ、實際ノ效果ヲ擧ゲル上ニ於テ非常ニ必  
要ナコトデアラウト思ヒマスガ、ソレ等ノ御考ヲ承ッテ置キ  
タイト思ヒマス

○政府委員(山岡萬之助君) 御説ノ如クニ此制度ヲ如何ニ  
拵ヘマシテモ、之ヲ働カス人ヲ得ナケレバ效果ノ擧ガル譯  
ハナイノデアリマス、ソコデ此ノ審判官、及ビ保護司ニ付キ  
マシテハ特別任用ノ制度ヲ採ル譯デゴザイマシテ、唯、判事  
ハ審判官ヲ兼ネルコトヲ得、又、審判官ハ判事ヲ兼スル事ヲ  
得、ト云フ規定ハ、是ハ裁判所構成法トノ關係デゴザイマシ  
テ、判事ハ他ノ職ニ就クト云フコトハ是ハ出來ナイト云フ  
コトニナッテ居リマスカラ、此處ニ之ヲ明示致シマシテ、明  
カニ判事ノ中デモ適任者ガアレバ採用シ得ルト云フコトニ  
致シタノデアリマス、任用ノ本則ハ用令ノ第六條ニ因テ學  
術其他技術ニ亘ル者ハ特別任用ヲ致スト云フ考デゴザイマ  
ス、隨テ此審判官、保護司ハ保護事業ニ經驗ノアリマス者、  
或ハ社會事業ニ於テ特別ナル研究ヲ致シテ居ル者、又之ニ  
經驗ヲ有シタ、教育ニ經驗ノアル所ノ、斯ウ云フ中カラ採用  
致ス譯デアリマス、ソレカラ矯正院ノ長デアリマス、是ハ極  
ハメテ大切ナル事柄デアリマス、實質ガ保護教育デアリマ  
スカラ、是ハドウシテモ教育ニ經驗ノアル人ノ方ガ適當デ

アルト考ヘル、教ヘル所ハ小學校教育若クハ補習教育ノ程  
度ニ過ギマセヌ、極ク低イモノデアリマス故ニ、小學校ノ校  
長ヲ以テモ其教科ハ持テルノデアリマスガ、斯ノ如キ程度  
デハ行キマセヌ、先ヅ中學校以上、即チ師範學校ノ餘程良イ  
所ノ人間ヲ程度ニ致シタイト考ヘテ居リマス、ソレ位ノ人  
格ヲ持ッタ人デアリマスガ故ニ、教ヘル所ノ極ク低イ程度、  
其人格ニ依テ入院シテ居ル所ノ者ヲ感化シテ行キタイ、ソ  
レデ矯正院長ハ斯様ナ人格ヲ採用スル、而シテ此教師、講師  
ト云フモノガゴザイマス、此教師ニ致シマシテモ矢張此奏  
任官モアリマスガ、講師モ奏任及ビ判任二者ヲ採用致スノ  
デゴザイマス、ソレデゴザイマシテ此矯正院ノ方ハ先ヅ大  
體教育方面ニ經驗ノアル人カラ採用致シタイ、斯様ニ考ヘ  
テ居リマス

○委員長(侯爵花山院親家君) 散會致シマス

午後零時七分散會  
出席者左ノ如シ

委員長 侯爵花山院 親家君  
副委員長 田所 美治君  
委員

政府委員

子爵勘解由小路資承君 富谷 銚太郎君  
男爵若王子 文健君 湯淺 倉平君  
內務次官 小橋 一太君  
內務省社會局長 田子 一民君  
司法次官 山内 確三郎君  
司法省監獄局長 山岡 萬之助君  
司法書記官 岩村 通世君

大正十一年三月二十日印刷

大正十一年三月二十二日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局